

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 3 回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開 催 日 時	平成 2 8 年 6 月 7 日 (火)		
開 催 場 所	公民館貫井北分館 学習室D		
出 席 委 員	小川委員、吉田委員、若井委員		
欠 席 委 員	師岡委員		
事 務 局 員	村山分館長、伊藤副分館長、野津、浅香		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 報告事項 (1)公運審の報告 (2)平成 2 8 年度「子育て子育て支援講座」準備会について (3)平成 2 8 年度若者コーナー進路支援就活講座 「ミライシミュレーション-選挙と私たち-」について (4)平成 2 8 年度成人学校「きたまちセンターの花づくり」緑化活動について (5)平成 2 8 年度市民講座「介護者サポーター講座」について (6)平成 2 8 年度健康づくり講座「はじめての朗読」について (7)平成 2 8 年度健康づくり講座「ゴスペル入門」について (8)平成 2 8 年度地域研究について 2 審議事項 (1)平成 2 8 年度若者コーナー世代間交流「きたまちキッチン		

	ン」について (2)平成28年度高齢者学級「はなみずき学級」野外研修について (3)平成28年度子育て子育て支援講座「子どものネット依存と予防」(案)について (4)平成28年度子育て子育て支援講座「親子防災教室」(案)について (5)平成28年度子育て子育て支援講座「のびのび子育て講座」(案)について 3 その他 (1)社会教育実習生について 次回日程 平成28年度7月5日(火) 午前10時～ 学習室D
--	---

1 報告事項

(1)公運審の報告

- ・ 小金井市公民館運営審議会では、まだ中長期計画の策定について引き続き審議中。次回の開催は7月の予定。
- ・ 8月25日、26日に相模原で開催される研究集会は、実行委員の参加も可能。貫井北分館からは村山が参加。

(2)平成28年度「子育て子育て支援講座」準備会について

- ・ 5月31日(火)に実施。一般10名と企画実行委員の小川委員が参加。
 - ・ 具体的な意見をもとに、1回講座を2つ、4回の連続講座を2つ実施する。
- 以下、審議事項参照。

(3)平成28年度若者コーナー進路支援就活講座について

「ミライシミュレーション-選挙と私たち-」について

- ・ 6月5日(日)に実施。参加者10名、観覧者3名。
- ・ 架空の「貫井市」の市長選挙をテーマに、ゲーム形式での模擬選挙を行った。同テーマの講座は集客で苦戦しているが、きたまちYAサポーターが企画に関わる貫井北では成果を出すことができた。
- ・ 小川委員から「講義を聴くだけでなく、参加者が互いに意見を出し合う形式が望ま

しい」との意見。

(4) 平成28年度成人学校「きたまちセンターの花づくり」緑化活動について

- ・28年度は土のリサイクルと、種まき、花壇の活用に挑戦する。そのため、寄せ植えづくりは1回となる。
- ・9月スタートなので、日程は早急に決定する。

(5) 平成28年度市民講座「介護者サポーター講座」について

- ・6月6日(月)からスタート。
- ・定員20名のところ、応募16名があった。

(6) 平成28年度健康づくり講座「はじめての朗読」について

- ・定員の15名は、募集の初日午前中に埋まった。
- ・6月29日(水)に発表会を行う。

(7) 平成28年度健康づくり講座「ゴスペル入門」について

- ・10月21日(金)から第1、第3金曜日。全5回。
- ・当初は夜に開催を予定していたが、最終日に発表会を行うため昼の時間に変更。
- ・募集20名、10名の保育付きを予定。

(8) 平成28年度地域研究について

- ・準備会を重ねて「郷土史研究会」をたちあげるべく郷土史の研究方法を学ぶ講座を開催する予定。
- ・本館に相談したら、今現在研究している人に、その人のやり方を話してもらってはどうかとアドバイスをいただいた。

2 審議事項

(1) 平成28年度若者コーナー世代間交流「きたまちキッチン」について

- ・3年をひとつのサイクルと考えて、本年度も昨年と同じ講師に依頼したい。
- ・親子の料理は12月にクリスマスとお正月をテーマにした料理。
- ・お菓子の講座はバレンタインデーの時期に実施を予定。

(2) 平成28年度高齢者学級「はなみずき学級」野外研修について

- ・9月の野外研修は、初日のアンケートで出た意見のなかから、勝沼のぶどう狩りはどうか。
- ・7月20日(水)に実踏の予定。

(3) 平成28年度子育て子育て支援講座「子どものネット依存と予防」(案)について

- ・別紙参照
- ・子どもが集まりにくいテーマなので、講座の内容を保護者に絞る。
- ・夏休み前に学校に「親子防災教室」とともにチラシを配布する。

(4) 平成28年度子育て子育て支援講座「親子防災教室」(案)について

- ・別紙参照
- ・講師の特定非営利活動法人プラス・アーツは神戸の震災を契機に作られた団体で、今回はその東京支社が担当する。
- ・防災は地域の問題でもあるので、町内会にもチラシを配布する。

(5)平成28年度子育て子育て支援講座「のびのび子育て講座」(案)について

- ・別紙参照

3 その他

(1)社会教育実習生について

- ・平成28年度は、学芸大学の実習生を貫井北分館2名、東分館が1名受け入れる。
- ・実習期間は5月～10月、60時間。